

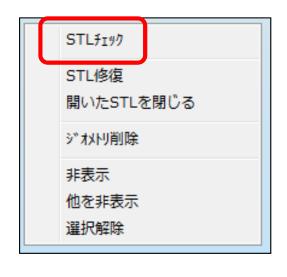
STL Pro モジュール

(有償オプション)

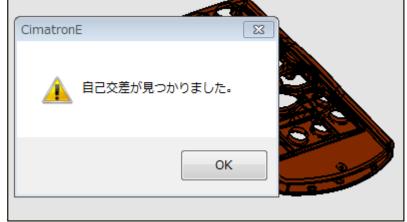


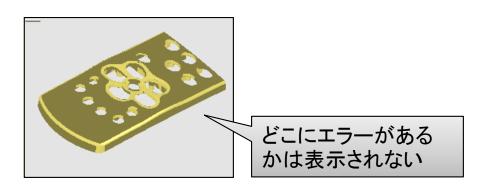
STLチェック

■ 自己交差、法線方向、微小パッチをチェック



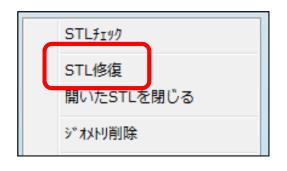


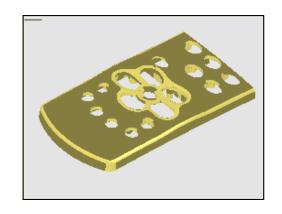


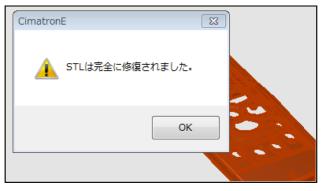


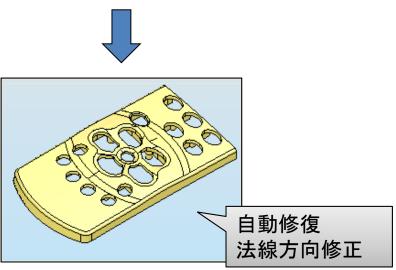
STL修復

■ 自己交差、法線方向、微小パッチを修復



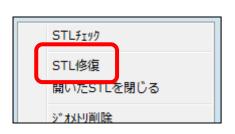


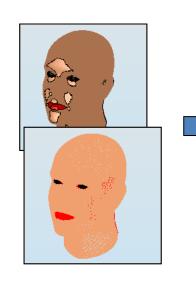




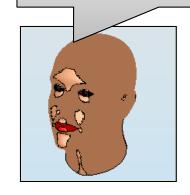
STL修復

- STLのチェックと修復
 - ■データによっては修復不可能

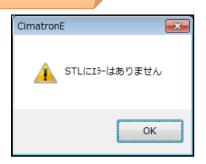


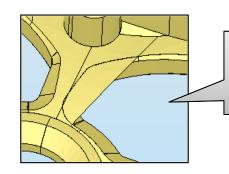


明らかに法線方向が間違っているが、データによっては修復できない場合もあり。



STL編集専用ソフトほどの 細かい作業は不可能です。

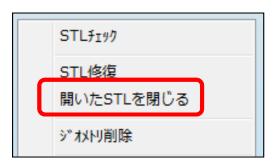


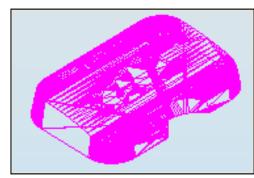


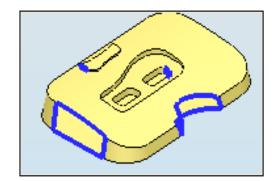
明らかにメッシュがおかしいというモデルでも"エラー無し" との判定する場合も!!

STL修復

■ 開いたSTLを閉じる

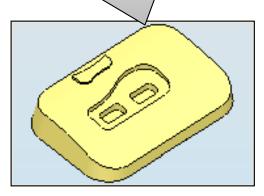


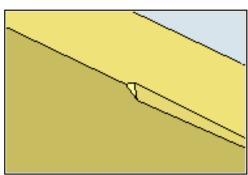




自動修復:

欠けている部分を修復。 正確に修復できないこと もあり。



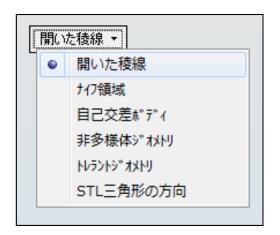


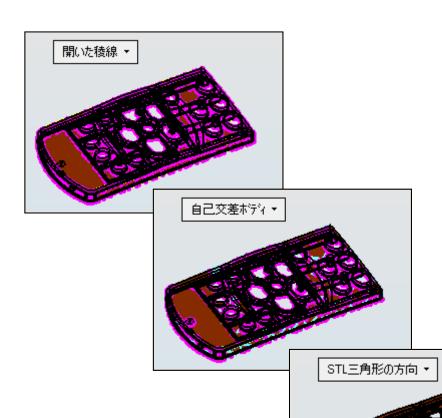
STL編集専用ソフトほどの 細かい作業は不可能です。



ボディ整合性解析

■ STLオブジェクトにも対応

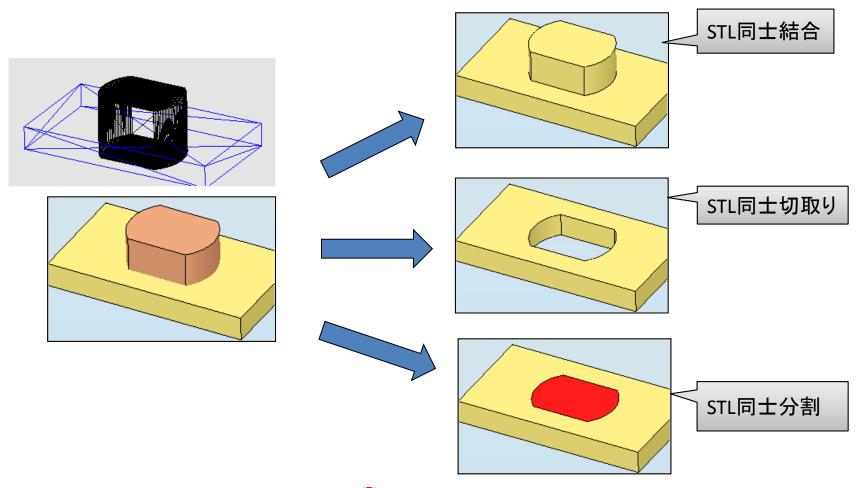




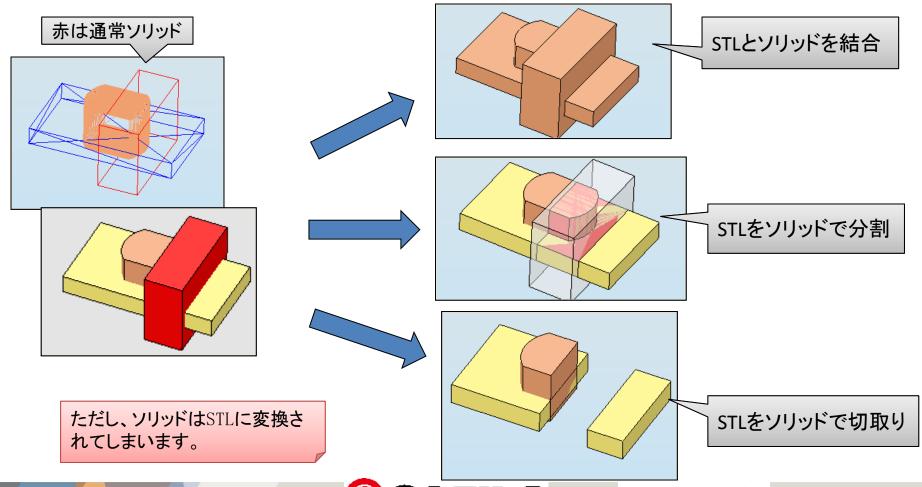
トレラントジオメトリは、STLに は存在しませんので、動作し ません。



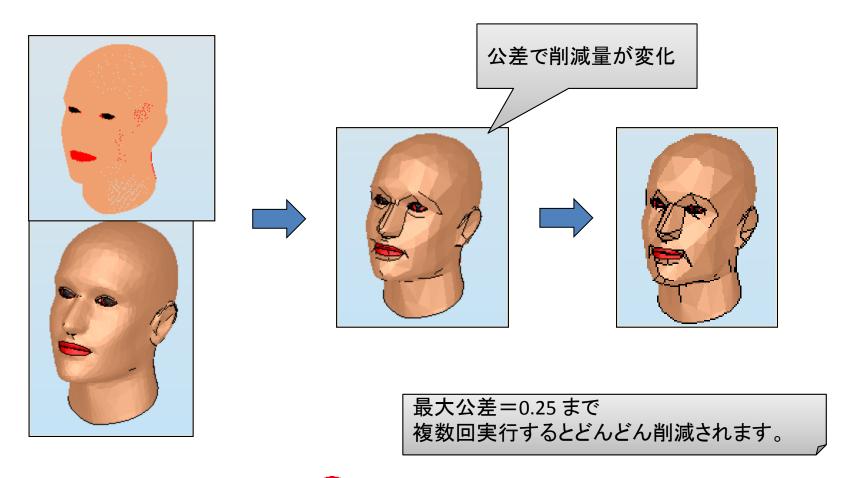
- 切取り/分割/結合 (閉じたソリッドのように)
 - 閉じたSTLオブジェクト間のブーリアン演算が可能



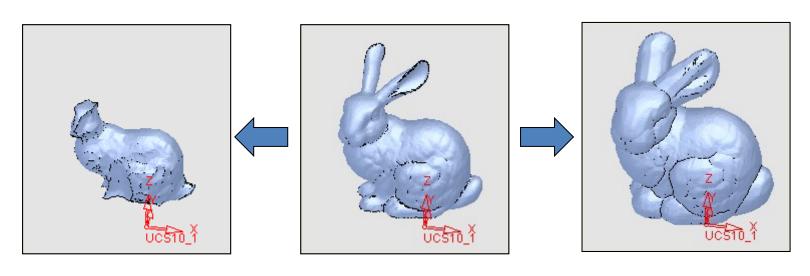
- 切取り/分割/結合 (閉じたソリッドのように)
 - 閉じたSTLオブジェクト、閉じたソリッドオブジェクト間でブーリアン演算が 可能



- STL単純化
 - メッシュの削減 → ソリッドフェアで



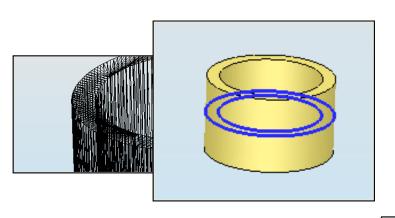
- STLオフセット
 - 面 → オフセット
 - 閉じられたSTLのみが対象



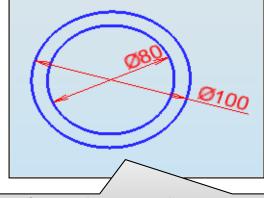
This data is From Stanford Rabbit.

面交線

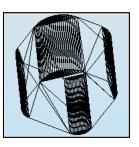
- 参照平面/平坦面/面との交線を抽出
 - 自動的に近似処理(直線、円、円弧、曲線...)

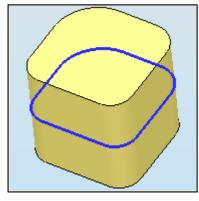




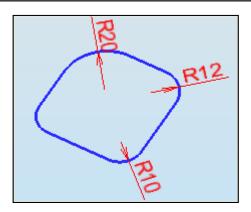


抽出された交線は、円要素に近似処理されている。 公差は、"最大間隔" パラメータによる。



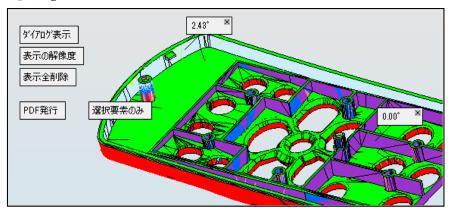






その他

- ■開き方向解析
 - STLオブジェクトにも対応



- 計測→データ
 - ■体積、表面積、質量、重心、その他
 - 通常のオブジェクトのように

